



冬用タイヤ 豪雪地で2割が未装着

長岡国道事務所では、11月28日（水）に塩沢道路ステーションにて、冬期に発生するスリップ事故や登坂不能等のトラブルを未然に防止するため、「冬期注意喚起チラシの配布」、「チェーン装着指導の引込み訓練」とあわせて、「冬用タイヤ装着率・大型車のチェーン携行率調査」を実施しました。

その結果、冬用タイヤの未装着率は約2割でした。（調査台数224台）
また大型車のチェーン未携行率は2割で、県内ナンバーの携行率が低い結果となりました。（詳細は次頁参照）

1. 実施概要

- 実施日時：平成30年11月28日（水） 14:30～15:40
- 実施場所：国道17号 塩沢道路ステーション（南魚沼市関1186-6）
- 実施概要：① チェーン装着指導訓練
・除雪ステーションへの車両の引込訓練
・冬用タイヤ装着率及びチェーン携行率調査
②冬期注意喚起チラシの配布（啓発活動）
- 対象車両：長岡方面から高崎方面へ向かう車両
- 調査台数：224台
- 調査項目：①冬用タイヤ装着率
・大型車、小型車別
②大型車のチェーン携行率
・県内、県外ナンバー別

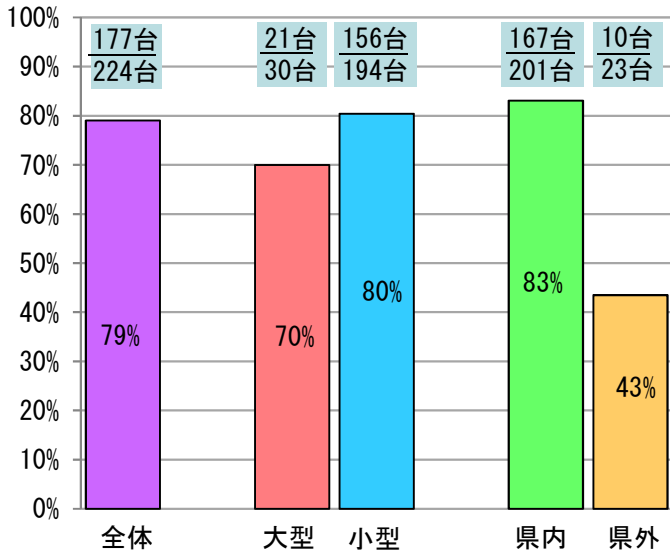
湯沢町の国道17号では、11月23日に今冬既に除雪車が出動していることから、「早めの冬用タイヤへの交換」、「チェーンの携行」など冬の準備を万全にしてお出かけ願います。

お問い合わせ先：
国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 湯沢維持出張所長 柴田 優作
[電話] 025-784-1177 [FAX] 025-784-4433



2. 冬用タイヤ装着率・チェーン携行率調査結果

①冬用タイヤ装着率



②大型車の冬用タイヤ装着率・チェーン携行率

	調査台数	冬用タイヤ装着率	チェーン携行率
県内ナンバー	19台	84% (16台)	74% (14台)
県外ナンバー	11台	45% (5台)	91% (10台)
合計	30台	70% (21台)	80% (24台)

調査した結果、車両の冬用タイヤ装着率は79%であり、みなみうおぬま南魚沼地域は豪雪地であるにもかかわらず、まだ全体の約2割の車両が冬用タイヤへ交換していないこと、更に県外ナンバーにおいては、約6割の車両が冬用タイヤへ交換していないことが確認されました。

また、登坂不能となる可能性が高い大型車におけるチェーンの携行率は80%でした。内訳では、県外ナンバーに比べ、県内ナンバーは冬用タイヤの装着率が高いものの、チェーンの携行率は、低いといった結果となりました。

3. 実施状況写真

